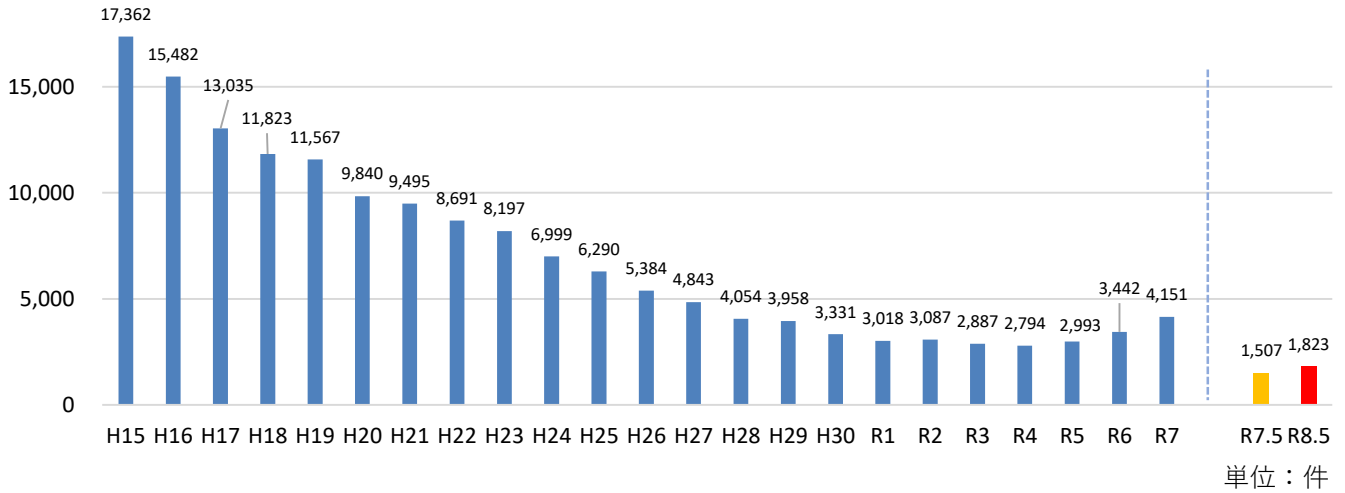
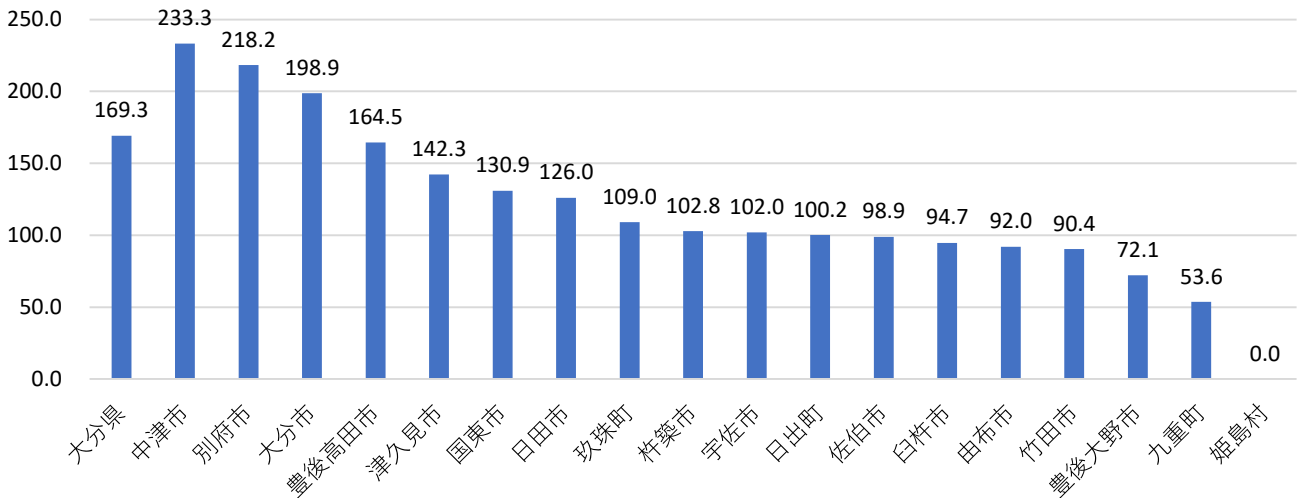


※令和7、8年中の数値は、暫定値

1 刑法犯認知件数の推移

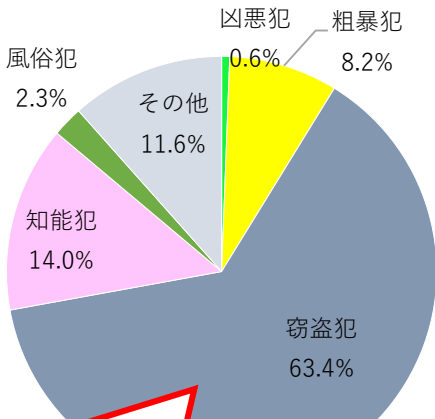


2 県内市町村の犯罪率（令和8年1月～5月累計）



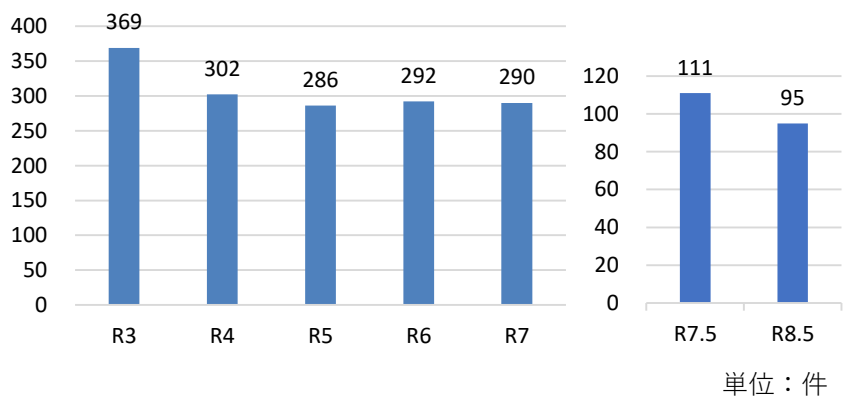
※犯罪率とは、単位人口当たりの刑法犯の発生件数を示したものです。
本項では、「刑法犯認知件数÷各市町村の人口×100,000」で算出しています。

3 刑法犯罪種別

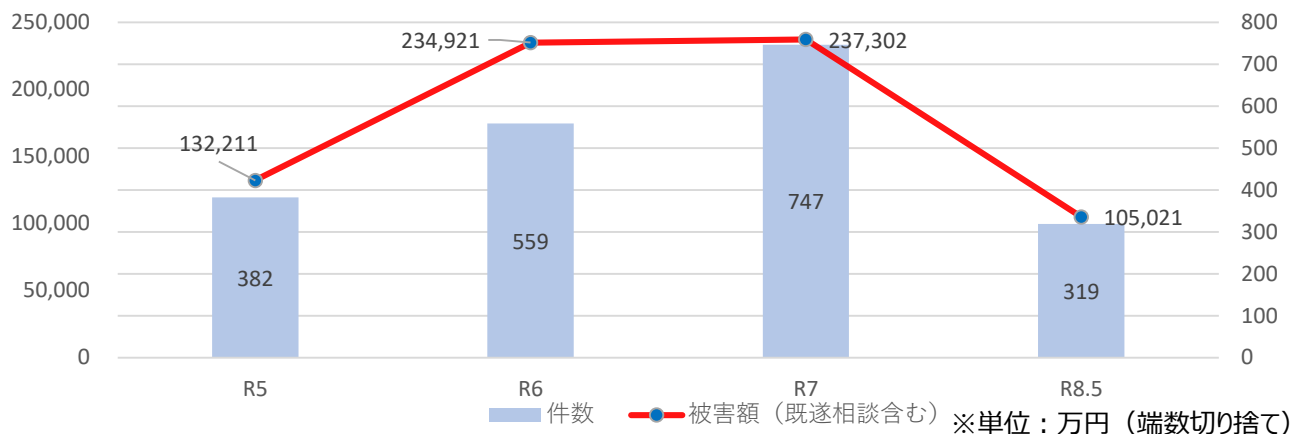


窃盗犯のうち、発生件数が多いのは「自転車盗」、「万引き」、「オートバイ盗」です。

4 声かけ事案の推移



5 特殊詐欺の認知状況



特殊詐欺分類 (13類型)	R8.5		R7.5		前年同期比	
	件数	被害額	件数	被害額	件数	金額
SNS型投資詐欺	86	48,235	40	22,544	+46	+25,691
SNS型ロマンス詐欺	51	22,200	59	17,975	-8	+4,225
ニセ警察詐欺	45	23,055	32	15,198	+13	+7,857
オレオレ詐欺	3	1,000	6	1,170	-3	-170
預貯金詐欺	0	0	0	0	±0	±0
架空料金請求詐欺	108	8,372	88	6,111	+20	+2,261
還付金詐欺	3	198	14	1,575	-11	-1,376
融資保証金詐欺	6	195	8	421	-2	-226
金融商品詐欺	0	0	1	4	-1	-4
ギャンブル詐欺	0	0	2	94	-2	-94
交際あっせん詐欺	7	682	3	36	+4	+645
キャッシュカード詐欺盗	0	0	0	0	±0	±0
その他の特殊詐欺	10	1,079	6	237	+4	+842
合計	319	105,021	259	65,369	+60	+39,652

○ 令和8年4月から、特殊詐欺の分類について以下の整理が行われました。

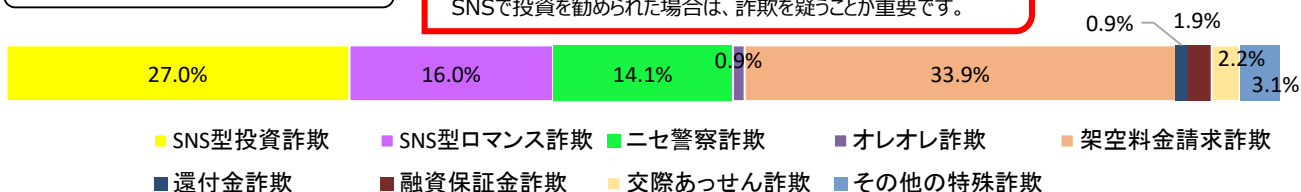
■ 特殊詐欺とは別の手口としていたSNS型投資・ロマンス詐欺について、特殊詐欺の一手口として位置づけました。

■ これまで大半が「オレオレ詐欺」として分類されていたニセ警察詐欺について、独立した手口として位置づけました。

● 大分県警察では、特殊詐欺の被害実態を知っていただくため、平成24年から被害届の受理件数と、被害届の提出がなされていないもの実際には被害が発生している「相談既遂」件数の合計値を公表しています。

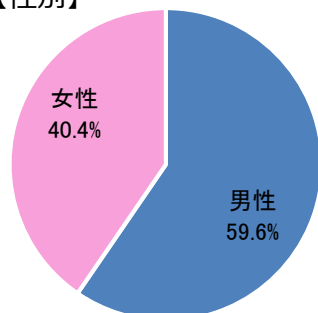
特殊詐欺発生件数内訳

SNS型投資詐欺の被害が、昨年と比較して、件数、被害額ともに大幅に増加しています。
SNSで投資を勧められた場合は、詐欺を疑うことが重要です。

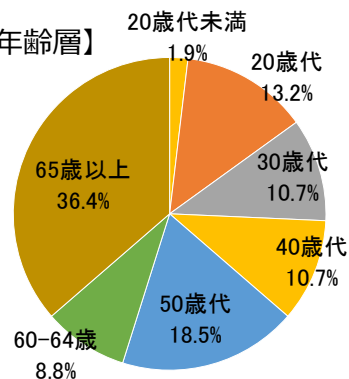


特殊詐欺の被害状況

【性別】



【年齢層】



【交付方法】

